

講義名	英語 A (総合)			授業形態		
担当教員	前田 修江		開講期・曜日・時限	後期 木曜日 4 時限		
			単位数	2	履修開始年次	1 年生
主題と概要						
高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指します。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかろうとする態度を育成します。 共通教材については、原則CALL教室でパソコンを使いながらオンラインで練習を行います。						
到達目標						
共通教材：基本語彙と文法事項の確認と定着を目指します。						
提出課題						
なし。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
テストにコメントを書いて返す。						
評価の基準						
出席状況、授業中の活動状況、平常点を 2 5 %とします。 共通教材期末テストの得点を25%とします。小テストの平均点 2 5 %とします。スピーチ発表 2 5 %とします。						
履修にあたっての注意・助言他						
授業には積極的に参加してください。英語の基礎力（語彙および文法）を高めるよう努力してください。						
教科書						
ENGLISH FIRST STARTER.		Rovert Hicklig		金星堂	1900	9784764739697
参考図書						

必要に応じて授業中に指示します。	
授業計画	
1 Moodle 共通教材 授業ガイダンス 予習 1) 共通教材：ムードル1の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別教材：シラバスを熟読し、テストを確認する（ 1 8 0 分） 2 Moodle共通教材 Set1 Unit 1 I t ' s nice to meet you: Be動詞 予習 1) 共通：ムードル2の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：単語を調べる（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル1クイズに向けて復習（ 6 0 分） 2) 個別：Be動詞 文法の復習（ 6 0 分） 3 Moodle共通教材 Set2 Moodle Quiz Set1 Unit1 同上 予習 1) 共通：ムードル3の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：自己紹介 スピーチの練習（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル2クイズに向けて練習（ 6 0 分） 2) 個別：テキストの音読（ 6 0 分） 4 Moodle共通教材 Set3 Moodle Quiz Set2 Unit2 Take a hike:一般動詞 予習 1) 共通：ムードル4の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：単語を調べる（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル3のクイズに向けて練習 6 0 分） 2) 個別：文法の復習（ 6 0 分） 5 Moodle共通教材 Set4 Moodle Quiz Set3 Unit2 同上 予習 1) 共通：ムードル5の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：自己紹介のスピーチの練習（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル4のクイズに向けて練習（ 6 0 分） 2) 個別：テキストの音読（ 6 0 分） 6 Moodle共通教材 Set5 Moodle Quiz Set4 Unit3 Don ' t wear high heels: 代名詞 予習 1) 共通：ムードル6の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：単語を調べる（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル5のクイズに向けて練習（ 6 0 分） 2) 個別：文法の復習（ 6 0 分） 7 Moodle共通教材 Set6 Moodle Quiz Set5 Unit3 同上 予習 1) 共通：ムードル7の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：親友の紹介のスピーチ練習（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル6のクイズに向けて練習（ 6 0 分） 2) 個別：テキストの音読（ 6 0 分） 8 Moodle共通教材 Set7 Moodle Quiz Set6 Unit4 There ' s nothing in my backpack: 前置詞 予習 1) 共通：ムードル8の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：単語を調べる（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル7のクイズに向けて練習（ 6 0 分） 2) 個別：文法の復習（ 6 0 分） 9 Moodle共通教材 Set8 Moodle Quiz Set7 Unit4 同上 予習 1) 共通：ムードル9の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：自分の部屋にある物の紹介 スピーチ練習（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル8のクイズに向けて練習（ 6 0 分） 2) 個別：テキストの音読（ 6 0 分） 1 0 Moodle共通教材 Set9 Moodle Quiz Set8 Unit5 What a small world!: Yes・Noで答える疑問文 予習 1) 共通：ムードル1 0の問題を解く（ 6 0 分） 2) 個別：単語を調べる（ 6 0 分） 復習 1) 共通：ムードル9のクイズに向けて練習（ 6 0 分） 2) 個別：文法の復習（ 6 0 分）	
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○ ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
○ オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
基本語彙と文法事項を定着させることで実用的かつ基礎的な語学力を修得する。また、読解練習を通して海外の社会や文化について学び、基本的な読解と内容理解・情報収集に習熟することにより、卒業時に身につけておくべき資質・能力の育成につなげる。これらの能力は商学部生に求められる音楽界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
使用なし	
実務経験の有無及び活用	
教科書で文法の復習、会話、プレゼンテーション	
備考	
出席、参加重視。	